

「世界で一番やさしい木構造」正誤表

※赤字部分が訂正箇所となります

頁	項目	誤	正
29	図1 図の左側の階高の記号	2階の階高:h1 1階の階高:h2	2階の階高:h2 1階の階高:h1 (h1とh2の入れ替え)

頁	※赤字部分が正となります						
143 表	野地板	垂木間隔	転び止め	屋根勾配			
				30° 以下	45° 以下		
	構造用合板 構造用パネル	@500以下	なし	0.70	0.50		
			あり	1.00	0.70		
	製材板	@500以下	なし	0.20	0.10		
			あり	-	-		
	床板	根太組の床				根太レス床	
		根太間隔	落とし込み	半欠き	転ばし	川の字釘打ち	四周釘打ち
	構造用合板 構造用パネル	@340以下	2.00	1.60	1.00	1.80	4.00
		@500以下	1.40	1.12	0.70		
製材板	@340以下	0.39	0.36	0.30	-	-	
	@500以下	0.26	0.24	0.20			
火打ち	平均負担面積	取り付く梁のせい					
		240mm以上	150mm以上	105mm以上			
Zマーク鋼製 木製90x90以上	2.50㎡ 以下	0.80	0.60	0.50			
	3.75㎡ 以下	0.48	0.36	0.30			
	5.00㎡ 以下	0.24	0.18	0.15			

頁	項目	誤	正
165	主な災害と木構造基準の変遷		
	主な災害 欄	1995(平成7).1.17 阪神・淡路大震災(M7.2) 2003(平成15).5.26 宮城県沖地震(M7.0) 2007(平成19).7.16 新潟県中越沖地震(M6.7)	1995(平成7).1.17 阪神・淡路大震災(M7.3) 2003(平成15).5.26 宮城県沖地震(M7.1) 2007(平成19).7.16 新潟県中越沖地震(M6.8)
	木構造基準の主な内容 欄	1971(昭和46)「建築基準法施行令」改正 ②木材の有効細長比<150	1971(昭和46)「建築基準法施行令」改正 ②木材の有効細長比≤150

頁	項目	誤	正
169	木造の構造計算ルート		
	左上から4つ目の囲みの下	法6条4号建物	法20条4号建物
	左上から6つ目の囲みの、上から3行目	令46条4 (耐力壁配置) 告示1352号の～or令82条3の偏心率	令46条4 (耐力壁配置) 告示1352号の～or令82条6の偏心率
	左上から8つ目の囲みの下	法6条3号建物	法20条3号建物
	左上から8つ目の囲みの右	法6条2号建物	法20条2号建物
	左上から10個目の囲み	令82条3 偏心率≤0.3、剛性率≤0.6	令82条6 偏心率≤0.15、剛性率≤0.6
	左上から11個目の囲み	令82条4 保有水平耐力計算	令82条3 保有水平耐力計算